

【京大リポジトリ「KURENAI」での公開にあたって】

- ・ 本資料は、京都大学大学院教育学研究科・教育学部 2009 年度前期の科目「図書館情報学特論Ⅲ」（司書資格科目「図書館特論」に該当）で用いた内容をもとにしています。
- ・ この科目では「博物館・図書館・文書館の連携（MLA 連携）」をテーマとし、以下の「テキスト」の内容を履修者に考察してもらうことに主眼を置きました。

A Framework of Guidance for Building Good Digital Collections. 3rd ed.
National Information Standards Organization (USA), 2007.

- ・ 上記のテキストの意義については、下記拙稿もあわせてご覧下さい。

古賀崇「MLA 連携」の枠組みを探る：海外の文献を手がかりとして」

『明治大学図書館情報学研究会紀要』No. 2, 2011, p. 2-9.

<http://hdl.handle.net/10291/11113>

- ・ リポジトリでは古賀が作成したレジュメのみ公開し、学生が作成した分（第 5 回～第 10 回）は公開しません。
- ・ 本資料の内容は 2009 年 4 月～7 月当時のものである、という点にご注意下さい。本資料の内容に基づくいかなる損害についても、古賀崇は一切責任を負いません。何とぞご了承下さい。
- ・ 本資料の利用については、以下のライセンスによって許諾されます：

Creative Commons Attribution-Noncommercial-ShareAlike 3.0 Unported



- ・ 本資料へのご意見・ご感想などは、tkoga◆tenri-u.ac.jp までお知らせ下されば幸いです（◆を@に変えて下さい）。

2014 年 9 月 16 日 古賀 崇
(現・天理大学人間学部)